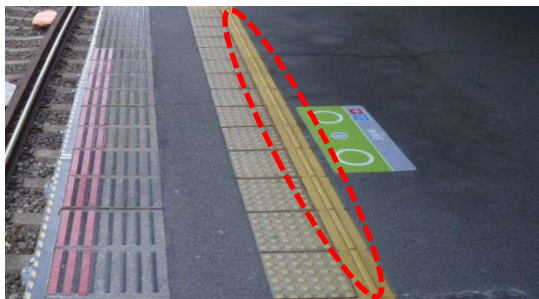


### ○内方線

目の不自由なお客さまにホームの内側がどちらかをお知らせする内方線（線状の突起）を全駅に設置しています。



ホーム点状ブロック内方線

### ○ホーム足下灯

ホームと車両の隙間の大きい箇所には乗降時のお客さまに点滅して注意喚起するLED照明設備を設置しています。



### ○注意喚起シート

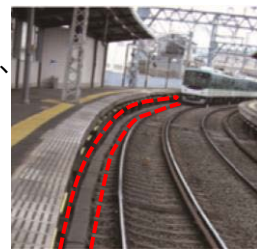
お客さまに視覚的、心理的にホーム端部の危険性を訴え、ホームからの転落および列車との接触を防止するため、京橋駅2番線に注意喚起シートを設置しています。今後、光善寺駅にも設置します。



注意喚起シート

### ○ホーム転落検知装置

ホームと車両の隙間が大きい箇所には、お客さまの転落などを検知し、乗務員や駅係員に異常を知らせる装置を設置しています。



### ○ホーム下待避スペース・ステップ

お客さまが線路内に転落した場合に安全が確保できる待避スペースや、ホームへ上がるためのステップを設けています。



## ホームドアの整備

平成 28 年 12 月に国土交通省から示された「駅ホームにおける安全性向上のための検討会（中間とりまとめ）」の整備方針に基づき、ホームドアの優先的な整備が求められる 1 日のご利用者数 10 万人以上の駅に該当する京橋駅へのホームドアの整備を進めています。

平成 29 年度から 31 年度の 3 年間で異なる扉位置にも適合できる新型ホームドアの検討を進め、平成 32 年度を目途に京橋駅の一部で試行整備を目指します。その後、同ホームドアにより十分な検証を実施し、性能などを確認次第、同駅 1、2 番線（京都方面行きホーム）において本整備を進めます。

## 平成 29 年度 安全重点施策 駅の安全性向上

ホーム注意喚起放送システムの構築工事を進めるとともに、お体の不自由なお客さまやお困りのお客さまへのお声かけ・見守りを強化します。